

アロハ BLE デモ機の動作確認 (Android タブレットを使用した Light Blue アプリの操作方法)

1. 初めに

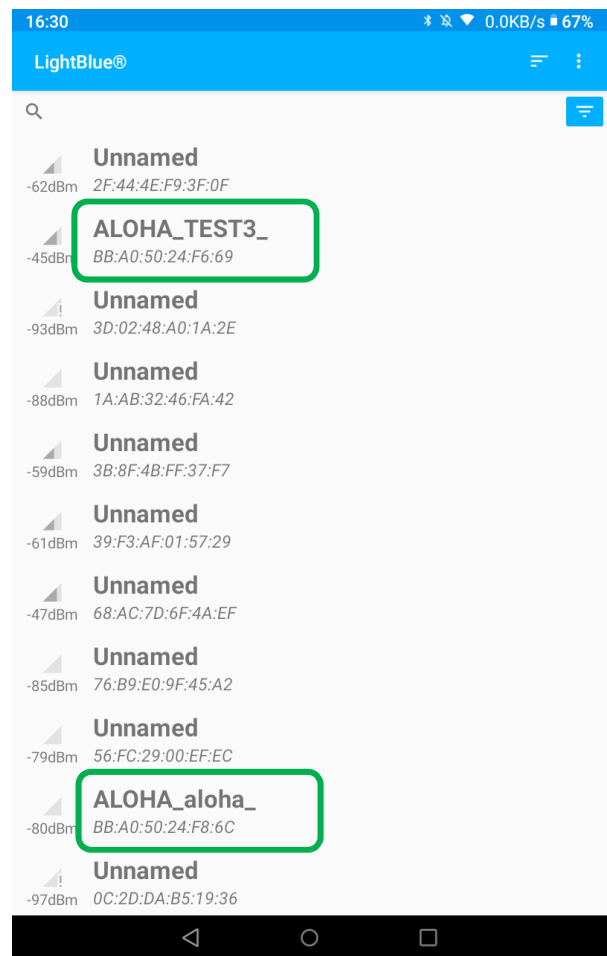
- (1) Google Play ストアから Light Blue の無償版をインストール

2. Light Blue を起動

- (1) Light Blue を起動すると、電源が入っているアロハ BLE が見えます
アロハ BLE は、ALOHA_○○○○○○と表示されます
右記表示 2 カ所がアロハ BLE です。
動作確認するアロハ BLE をタップします

注) 表示されている ALOHA 以下 6 文字は変更できます

注) アロハ BLE の電源が入っている状態にします。
Android の Bluetooth をオンにします。



■表示画面の説明

タップしたアロハ BLE 名称

アロハ BLE 名称確認

サービス UUID

○キャラクタースティックとその UUID

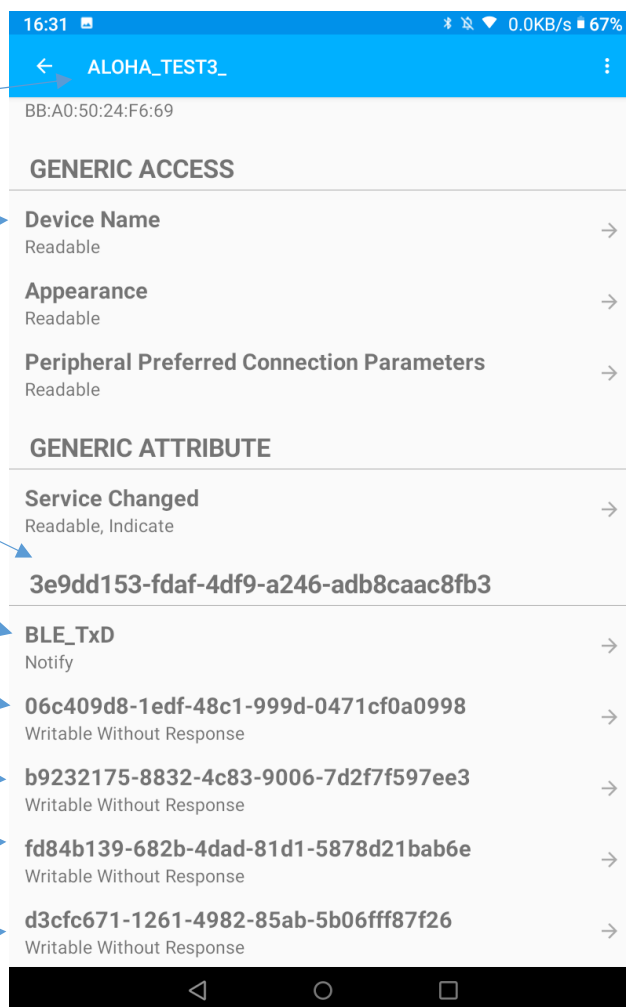
アロハ BLE からのデータ受信

アロハ BLE へデータ送信

UART 設定

デバイス名変更

パスワード書込み



3. パスワード書込み

アロハ BLE のスイッチを 3 秒解除側に倒します

「パスワード書込み」をタップし右記画面表示

①をタップし、入力画面に FF00FF を書込み

②の **WRITE** をタップすると、アロハ BLE に

認証されます

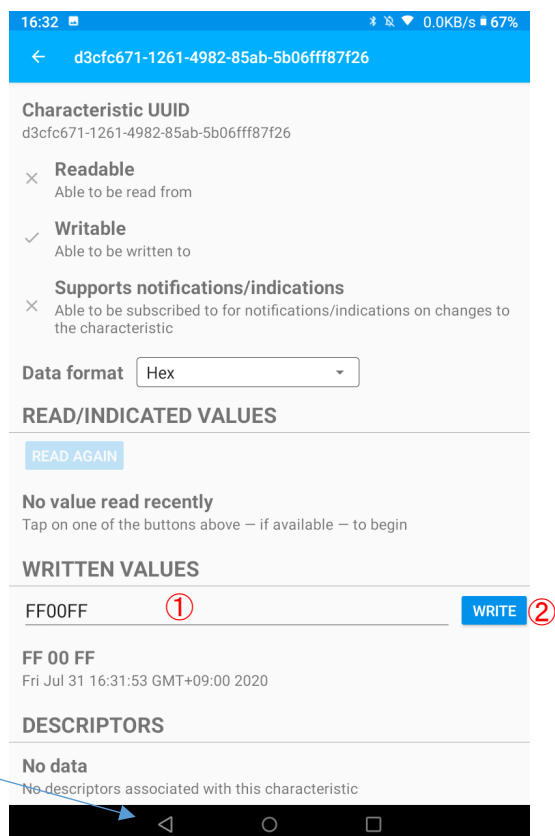
アロハ BLE のスイッチを 3 秒解除と反対側に倒す

注)アプリでは、3 秒以内に認証操作を自動で

行わせる必要があります

製品には、スイッチがありません

タッチして選択画面に戻ります



4. アロハ BLE からのデータ受信

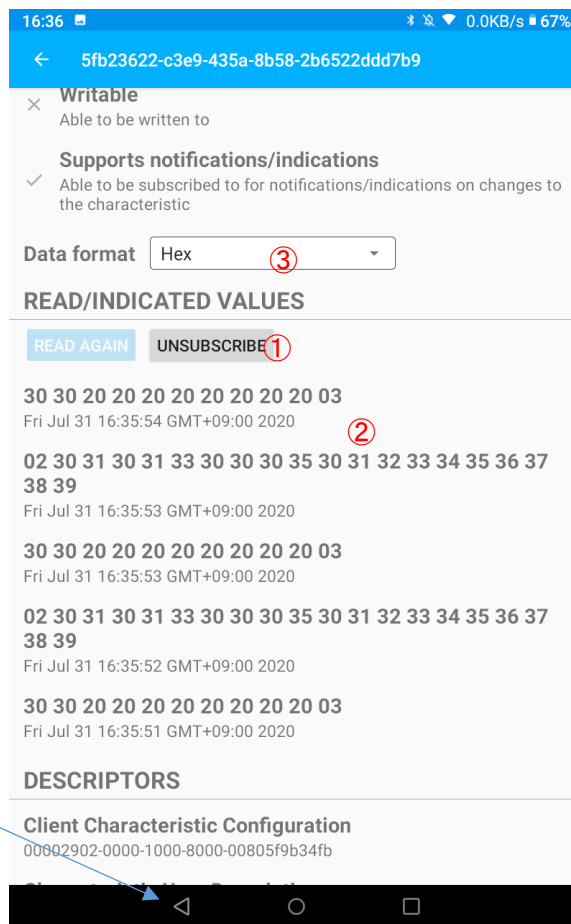
「アロハ BLE からのデータ受信」をタップし
右記画面を表示させる。

①の **SUBSCRIBE** をタップすると、 **UNSUBSRIBE** に
変わり、アロハ BLE からのデータ受信体制になります

②にアロハ BLE からのデータ内容を表示します。

③の **Hex** を **UTF-8 String** にすると、アロハ BLE からの
データ内容の表示方式が UTF-8 String になります

タッチして選択画面に戻ります



5. アロハ BLE へデータ送信

「アロハ BLE へデータ送信」をタップし
右記画面を表示

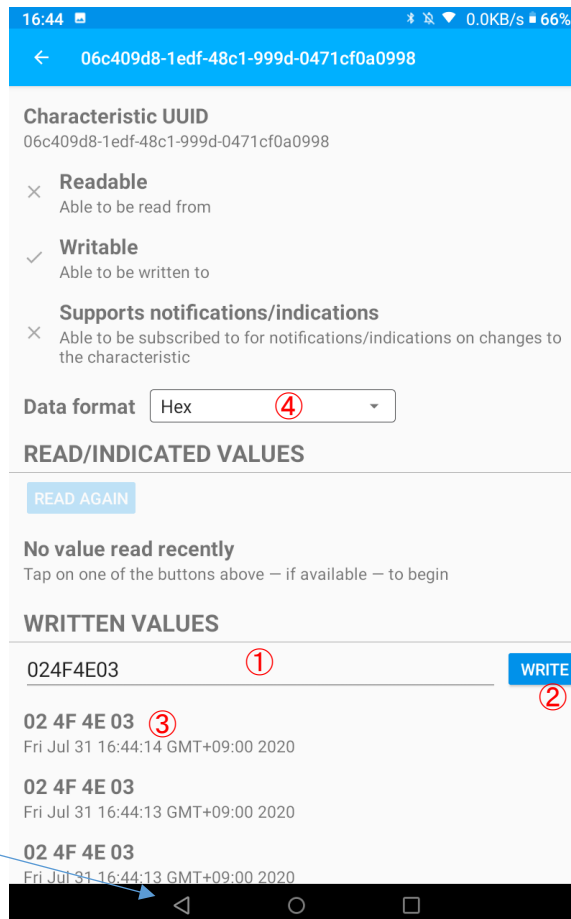
①をタップし入力画面に Hex でコマンド入力
例としてコマンド“CON”を入力
02434F4E03 を書込む

②の **WRITE** をタップすると、アロハ BLE に送信

③にアロハに送った受信データが表示される。

④の **Hex** を **UTF-8 String** にすると、表示方式が
UTF-8 String になります

タッチして選択画面に戻ります



6. デバイス名変更

「デバイス名変更」をタップし

右記画面を表示

①をタップし入力画面に Hex でコマンド入力

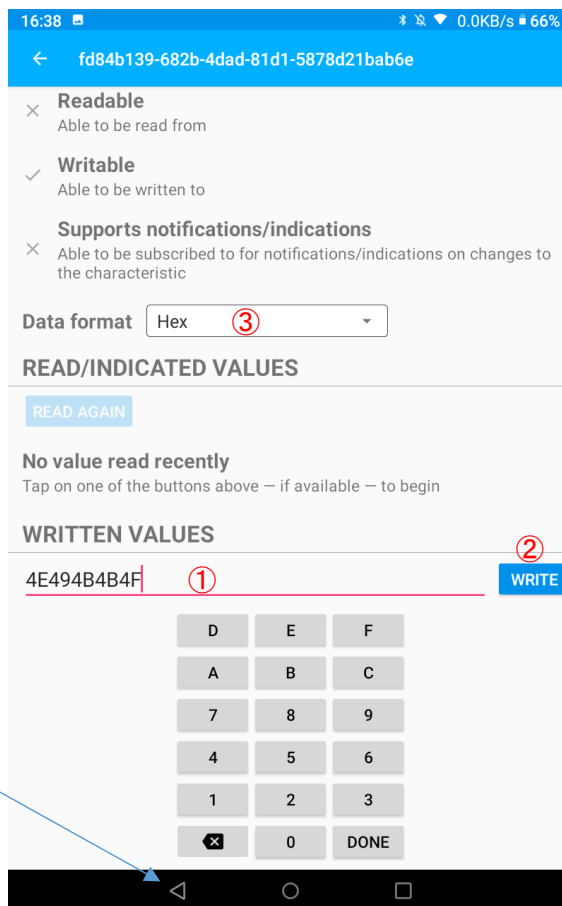
例としてコマンド“NIKKO”を入力

4E494B4B4F を書込む

②の **WRITE** をタップすると、アロハ BLE に送信

③の Hex を UTF-8 String にすると、表示方式が UTF-8 String になります

タッチして選択画面に戻ります



7. その他

(1)アロハ BLE 名称(Device Name)をタップすると、アロハ BLE の登録された名前を確認することが出来る

(2)UART 設定

アロハ BLE のデフォルト通信設定以外で使用したい時に変更可能